

<b>学校名</b>	美里町立美里中学校
<b>所在地</b>	児玉郡美里町駒衣 1 1 1 5 - 1
<b>電話</b>	0 4 9 5 - 7 6 - 0 3 7 9

## 1 本校の概要

本校は県北に位置する、学級数8(+特支2)、生徒数258名の中規模校である。美しい自然に囲まれた万葉情緒あふれる町で、三世代同居の家庭も多い。美里中学校は町で一つの中学校であり、地域の方の学校教育への関心も高い。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書活動の充実
- ・図書室の環境の工夫

### (2) 実践の概要

#### ア 朝読書の実施

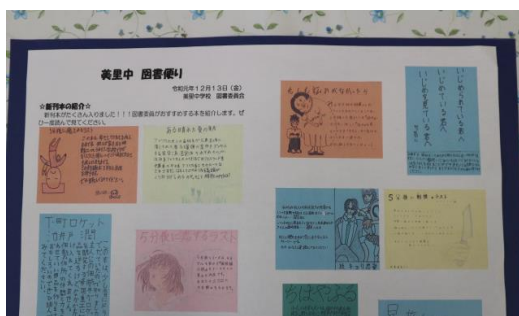
毎週月曜～木曜の朝の10分間を「朝読書」の時間とし、各自読書に勤しむ。生徒は落ち着いて朝の時間を過ごし、集中して授業に臨むことができる。

#### イ 地域のボランティアによる「読み聞かせ」の実施

学期毎に、各クラスにボランティアの方を招き、絵本の読み聞かせをしてもらった。選書はボランティアの方にお任せしている。童話から戦争に関する物語、詩が主体のもの、ジャンルは様々である。生徒は普段手に取ることのない本に触れられ、地域の方との交流を深める良いきっかけとなっている。

#### ウ 図書委員会の活性化

家庭訪問後の5月下旬に図書委員会による朝会を行った。内容は、寸劇による「学校図書室の利用の仕方」、「図書委員のおすすめの本の紹介」である。新入生はバーコード管理の図書の貸し出し方法を確認できた。また、図書委員手作りのポップや「図書室便り」、給食時の放送を利用して課題図書や新刊図書の紹介を定期的に行っている。



#### エ 図書室の環境・整備の充実

本校の図書室は全面ガラス張りの、広く快適な空間である。2階南側に位置し、太陽光が十分入り非常に明るい。また、貸し出しはバーコードで管理されて機能的である。新刊図書は入口近くに配架し、生徒が手に取りやすいようにしている。生徒のニーズや授業の課題に応じて、「課題図書」「中学生の勉強方法」「戦争について知ろう」などコーナーを設けている。夏休み前はレポートの参考にするために、戦争関係の本の貸し出し数が増えた。



一昨年度より地域の方にボランティアをお願いし、清掃、昼休みから2時間程度、図書室に在室してもらっている。短い開架時間を有効に使うことが可能になった。気軽に本を借りられるようになり、利用しやすくなった。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

図書委員会の活動から、図書室の利用方法や入荷図書が分かり、図書室に足を運ぶきっかけとなった。読書に親しむ生徒が増え、朝読書の時間だけではなく、休み時間や給食の前後も本を手にする姿が見られる。本を借りるために図書室を利用する他、禁帯出の学習マンガを読破するために毎日、図書室を訪れる生徒も増えている。

### (2) 課題

昨年度と比べると、利用者数はほぼ同じである。利用者は3学年が多いが、それは教室が図書室に近いからだと思われる。また、利用者は一定の生徒で、その生徒が継続して本を借りているという現状である。貸出のできない学習マンガを昼休みを利用して読む生徒も多い。

今後は多くの生徒が興味を持って図書室に足を運び、気軽に授業で利用できる工夫を考えていきたい。